

「第2回標的アイソトープ治療線量評価研究会 Web大会」のご案内

日本核医学会会員の皆様

標的アイソトープ治療線量評価研究会では、この度、標的アイソトープ治療研究の線量評価に関わる研究と情報交換を促進することを目的として、第2回標的アイソトープ治療線量評価研究 Web大会を開催いたします。昨年度は、コロナ禍の中、発表を招待講演に限定したオンライン形式での研究会を11月に主催し、110名以上の方にご参加いただきました。今年度も残念ながら対面形式での開催は出来ませんが、10月にオンライン形式で開催したいと思っております。今年度は、会員同志の情報共有・学際的な場として研究会が位置付けられることを目的として、一般演題の募集も行います。線量評価に関わる研究成果はもちろん、今後行いたい研究や現場のニーズの紹介など、どんなテーマも構いませんので、ぜひ聴講のみならず発表もご検討いただけたら幸いです。また、招待講演として、近畿大学の細野先生、大阪大学の渡部先生、Mahidol大学（タイ）の白鳥先生より、放射線防護・臨床現場・国際的な観点から、今後、標的核医学治療の高度化に必要となる研究に関して線量評価研究の視点も交えて講演していただく予定です。そちらもご期待下さい。皆さまの参加登録をお待ちしております。

大会長 大阪大学 佐藤達彦

【開催日等】

「第2回標的アイソトープ治療線量評価研究会 Web大会」

主催：標的アイソトープ治療線量評価研究会

日時：2021年10月9日（土） 9:30より16:00（予定）

会場： オンライン開催 （200名程度）

【招待講演】

1. 「標的核医学治療推進に向けた線量評価」 近畿大学 細野 眞 氏
2. 「標的核医学治療における線量評価と臨床応用にあたっての課題」 大阪大学 渡部 直史 氏
3. 「Translation of Theranostic Radiopharmaceuticals to Clinical Practice in Thailand」
Mahidol University 白鳥 秀一 氏

【一般演題の募集について】

線量評価に関わる研究成果はもちろん、今後行いたい研究や現場のニーズのご紹介など、広く演題の募集をいたします。演題登録の締め切りは、7月30日（金）です。一般演題用の要旨テンプレートをURL（<http://trtdose.kenkyuukai.jp/special/?id=35442>）よりダウンロード頂き、必要事項を記入後、MS-Word形式およびPDF形式にて保存し、両ファイルを大会事務局（ml-trtdose@qst.go.jp）までメール添付にてお送り下さい。

【参加申し込み方法】

8月31日（火）までに事務局（ml-trtdose@qst.go.jp）へ、所属・名前・メールアドレス・（標的アイソ

トープ治療線量評価研究会の会員の方は会員番号も）を添えて参加のご連絡をお寄せください。開催1週間前に、Web大会への招待メールをお送りいたします。

※非会員の方には、申込みの際に会員登録（会費無料）が必要です。

【大会事務局】

第2回標的アイソトープ治療線量評価研究会 Web大会 実行委員会事務局

量子科学技術研究開発機構 高崎量子応用研究所 放射線生物応用研究部内

実行委員 坂下哲哉、右近直之

〒370 - 1292 群馬県高崎市綿貫町 1233

E-mail: ml-trtdose@qst.go.jp